



タイトル

つくば研究支援センター内事業者から基準値を超える物質が、公共下水道へ放流されたことについて

<項目> (あてはまるものすべてにチェック)

イベント・会議等の事前周知依頼

イベント・会議等の取材依頼

イベント会議以外の事業の周知依頼

参加者募集の告知依頼

その他 (

) 全 1 枚 (本紙含)

<概要>

つくば研究支援センターでは、有害物質等の実験排水は、全て産廃処理するよう、事業者へ指導を行っている。しかし、6月20日に貯留槽内の水を採取し検査したところ、1,2-ジクロロエタンが基準値 0.04mg/L を超える 0.08mg/L の値で、6月28日に検出された。市民生活への影響はないと判断されます。

● 覚知日時

平成 29 年 6 月 28 日 (水) 午後 2 時 30 分

● 場所

つくば研究支援センター (つくば市千現 2-1-6)

● つくば市の対応

6月28日、つくば研究支援センターに、直ちに公共下水道への排水を停止させた。
6月29日、再度採水し検査を実施するとともに、発生源の特定を指示した。
市としては、水質管理の徹底と再発防止を強く申し入れた。

● その他

詳細についての問い合わせは、株式会社つくば研究支援センターへ。